

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日

平成3年9月7日 (16:35~16:50)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	2人	人	人

前回の改善計画

利用開始直後の1か月程度は実行表に本人の言葉や表情など詳しく記録し、通いでの様子をご家族にもわかるようにする

前回の改善計画に対する取組み結果

実行表に本人の言葉は書いていたが、表情までは記入していなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	11	0	0	13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	11	0	0	13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	9	0	0	13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	13	0	0	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①利用開始前に職員会議やフェースシートで利用者情報を共有している。利用開始してからわかった新たな情報もケア記録をや職員会議の中で共有出来ている
- ②ケアプランに沿って支援ができています。課題が出てきたときも都度対応できている
- ③本人が不安にならないような声かけ、席の配置、職員が側で様子を見ることを心掛けている。本人が興味関心のある活動や話題を提供し、記録に残し共有できている
- ④ご家族には連絡帳やお会いした時に生活の様子や変化の有無を伝えている

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①新規利用者の情報共有がフェースシートなどの書面が多くミーティングができていない
- ②事前の情報と違うことがあり、すぐに本人の思いやできることが分からないことがある
- ③④自宅への訪問時「さみしい」「話し相手になって」といわれることがあるが、長時間の話し相手になることができない
- ④同居家族以外だと生活の様子を伝えることが少なくなってしまう。連絡事項を伝えることに集中し、家族が話しやすい空間を作れていない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

ご家族に事業所での様子を知ってもらうため、1か月後を目途に写真と手紙を添えて送る

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 9 月 7 日 (16 : 51 ~ 17 : 37)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	10 人	3 人	0 人	13 人

前回の改善計画	体調変化やできないことの記録だけでなく、普段の様子や新しく取り組めたことについても記録に残す
前回の改善計画に対する取組み結果	体調変化の記録が多くなりがちだが、新しく取り組めたことの記録も残すように心がけている。日常生活の記録が少なく、いつから自分でやらなくなったのか、など不明なことが多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	0	10	3	0	13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	3	0	13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	9	2	1	13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	10	1	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②日常の様子や会話で何がしたいのかわかろうとしている。気になることは記録し共有したり改善したりしている	
③介護計画に沿って関わっている。本人の興味のあることを提供している	
④ミーティング (カンファレンス) で利用者の様子や本人の言動などで対応の変更を行っている。職員会議の中で対応方法を共有したりしている	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①個々の目標の把握ができていない	
②目標の達成に向けた関わりが不十分だと感じる	
③個別リハビリの実施ができていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
介護計画書の変更を申し送りノートで周知し、変更した部分はマーカーで分かりやすくする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成3年9月7日 (17:38~17:45)

3. 日常生活の支援

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	2人	3人	7人	13人

前回の改善計画	利用者さんやご家族の思いや病態、生活状況を理解できるような事例に2つ取り組む
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所では取り組めていないが、法人内の入所入居会議の中で医療連携の難しかった方の事例検討をした

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	5	7	1	13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	7	0	0	13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	12	0	0	13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	7	6	0	0	13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10	0	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②食事は健康状態に合わせカロリー、塩分、カリウム制限など実施している。食事形態も常食以外に粥やきざみ、ペースト状など行っている。なるべく自分でできることは自分で行うよう支援している。	
③尿意を訴えられない方もおり動作や言葉を見ながらトイレ誘導している。拒否のある時は無理強いせず本人の気持ちを尊重している	
④⑤普段と違う様子の時は記録に残し情報共有している。病態や生活状況、利用者や家族の思いを把握するためにチーム内で情報共有できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①新規利用者は10個以上把握できていない。10個以上把握できているか自信がない。積極的に家での様子を聞く機会を増やしたほうがよかった	
③本人・家族の思いに寄り添いたいが、時に思いが理解できないことがある	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用者さんやご家族の思いや病態、生活状況を理解できるような事例に1つ取り組む	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 3 年 9 月 7 日 (17 : 46 ~ 18 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	12 人	0 人	0 人	13 人

前回の改善計画	ご家族にどんな生活をしているのか知ってもらうために様子を伝え、必要な支援を一緒に考える
前回の改善計画に対する取組み結果	家族に送迎時や必要時、普段の様子を伝えるよう心掛けている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	11	2	0	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	9	4	0	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	8	5	0	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	7	5	1	13

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①家族構成や本人の生活についてある程度は理解できている。人間関係も認知症の進行などで変化してきているため、その時々で対応している	
③併設しているサービス付き高齢者向け住宅ぼろか入居者の過ごし方は理解している	
④併設しているサービス付き高齢者向け住宅ぼろかと情報共有している	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②重度化するほどサービス量が増え地域とのか変わりが切れてしまう	
③地域からきている利用者のサービス提供時間以外の過ごし方は分からない	
④地域資源については把握できていない。新型コロナウイルス感染防止もあり地域とのつながりが減っている	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者さんの住む地域や地域資源が理解できるような事例に 1 つ取り組む	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成3年9月7日 (18:01~18:06)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	8人	3人	0人	13人

前回の改善計画
本人の好む話題やレクリエーション、活動を記録し、通いでのご過ごし方に反映させた結果も記録に残していく

前回の改善計画に対する取組み結果
何ができるのか、何をしている時が楽しいのか、新しくできることはないのか、記録に残したり職員会議で共有している
通いでのご過ごし方の結果を記録にあまり残していない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	9	2	2	13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	7	0	0	13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	6	0	0	13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4	9	0	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①訪問診療 (内科、歯科、薬局)、訪問看護、訪問リハビリ、福祉用具業者、配食サービス、訪問理美容、法人内のリハビリ部、保護課などと連携している
②気温が高い日の脱水予防の安否確認や水分促しの訪問や、痛みで動けないときに泊りなど本人や家族の状況に合わせ臨機応変にサービス提供している。
③その時の本人の様子や訴えに耳を傾け支援につなげようとしている
④変化があるときは記録に残し共有できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①新型コロナ感染防止のため地域行事がなくなり地域との関わりが減っている。地域資源を利用していると思うが、よくわからない。
④介護拒否や意欲低下の方の対応が難しい

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

利用者さんの住む地域や地域資源が理解できるような事例に1つ取り組む

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成3年9月7日(18:07~18:10)

6. 連携・協働

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	0人	0人	人

前回の改善計画	新型コロナウイルス感染防止のため地域との関わりが制限されるため、運営推進会議報告を定期的に郵送し、事業所の様子を知ってもらい関係性が途絶えないようにする
前回の改善計画に対する取組み結果	2か月に1回運営推進会議報告をご家族や地域のメンバーに郵送した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	4	1	2	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	1	8	12
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	3	10	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	1	12	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①ケアマネがサービス担当者会議を開催している。2か月に1度の運営推進会議は開催できていないが報告を郵送している。 ②会議ではないが、地域包括支援センターからのチラシが届く、新規相談があるなど繋がっている ③町内会長さんが新しくなり、挨拶させていただいた。近くの小学校から学校だよりが郵送されてくる ④事業所玄関に『こども110番の家』センター玄関に『AED』ステッカーを貼っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②会議への参加はできていない ③④新型コロナウイルス感染予防もあり、事業所への出入り、地域活動の自粛など関わりがなくなった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
定期的な運営推進会議報告で、家族や地域の方に事業所での取り組みを知ってもらい、関係性が途切れないようにする	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成3年9月7日(18:11~18:30)

7. 運営

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	9人	1人	0人	13人

前回の改善計画
部会やミーティングに参加した時、自分から1回は意見を言う

前回の改善計画に対する取組み結果
自分の意見を言うことや、ほかの職員の意見を聞くこともできている。
毎回は意見を言えていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	2	10	1	0	13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	5	8	0	0	13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	3	4	13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3	5	5	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①職員会議やミーティング(カンファレンス)等で意見を言っている
②利用者・家族の意見や要望、苦情について職員会議の中で共有し反映している。事業所満足度調査を行い、結果をご家族や運営推進会議メンバー、職員で共有している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

②事業所満足度調査を行っているが、結果について職員で話し合う機会がない
③④新型コロナウイルス予防のため地域との交流、運営推進会議などができなくなった。外出含め地域に出ることができなくなった。地域からの事業所に対する評価を聞く機会がない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所満足度調査の結果を運営に生かせるよう検討する

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成3年9月7日 (18:31~18:35)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	5人	1人	6人	13人

前回の改善計画	事例検討を通して利用者さんや家族の思いを理解し、支援の仕方について職員間で共有できる
前回の改善計画に対する取組み結果	事例検討はできていない 職員会議やミーティング(カンファレンス)で利用者・家族の思いを理解し支援の仕方について共有できている

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	6	2	2	13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	3	5	13
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	1	10	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	11	1	0	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①職員会議の中で毎回学習を行っている ②スキルアップのための研修会に参加している。職員会議での学習がスキルアップになっている。 ④事故やヒヤリハットがあった時は報告書で分析し、職員会議で共有し再発防止に取り組んでいる。法人内のリスクマネージメント委員会とも連携し事故防止対策など助言をもらっている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①職場外での研修に参加できていない。事業所内での学習会への参加が少なかった ②新型コロナ感染防止もあり、資格取得、スキルアップの参加できていない ③地域連絡会には参加できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
事例検討を通して利用者さんや家族の思いを理解し、支援の仕方について職員間で共有できる	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成3年9月7日 (18:36~18:52)

9. 人権・プライバシー

メンバー 松田、中林、山岸、山下、堂佛、山保、西出

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	6人	5人	0人	13人

前回の改善計画
排泄に関することは他利用者さんに聞こえないように声掛けする

前回の改善計画に対する取組み結果
リハビリパンツ、パット、着替えなど人目につかないように対応している。
人に聞かれないよう耳元で話している
人前で「おしっこかい」「トイレ」と言ってしまう。
急に尿意を訴えられた時に大きな声で対応してしまう

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	10	3	0	0	13
②	虐待は行われていない	10	3	0	0	13
③	プライバシーが守られている	1	10	2	0	13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	5	1	1	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	6	7	0	0	13

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②③④⑤法人全体の共通学習で学習している
①②行っていない
③耳の遠い人に筆談や口話、ジェスチャーなどで対応できた。入浴時タオルで体を隠せるように声掛けしたりしている。個人情報がかかれていたものはシュレッダーで破棄している
④現在は利用している方がいないが、必要時には勧めている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
③耳の遠い方が多く、大きな声でないと聞こえないためプライバシーが守られているか疑問。リハビリパンツやパットが足りないとトイレから職員に声をかけて頼むため他入居者にも聞こえてしまう。
④利用者の状況に変化時に、成年後見制度の対象となる方がいないか検討が必要

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
リハビリパンツやパットを人前で持ち歩かなくてもよいよう、夜勤でトイレに補充する。足りないときは周りの利用者に知られないよう緊急コールで頼む

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 協立いつくしみの会	代表者	石山 健治	法人・ 事業所 の特徴	サービス付き高齢者向け住宅とデイサービスを併設し、木のぬくもりのある家庭的な雰囲気の建物で、近くに保育園もあります。 個人に合わせた食事形態やカロリー、塩分、カリウム制限など健康に配慮しながら食事を楽しんでいただいています。認知症になっても一人ひとりに合わせ工夫しながらできることを提供し、レクリエーションや体操などに取り組んでいます
事業所名	小規模多機能ホーム かりぷ	管理者	松田梨香		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認				
B. 事業所の しつらえ・環境				
C. 事業所と地域のかかわり	運営推進会議報告や事業所新聞で利用者さんの様子をご家族や地域に伝えていく	2か月に1度、運営推進会議報告を行い、事業所新聞も一緒に同封してきた。		
D. 地域に出向いて 本人の暮らしを支える取組み				
E. 運営推進会議を活かした取組み				
F. 事業所の 防災・災害対策				